

立命館大学アクティブライフ文化超創コンソーシアム
2019 年度総会・講演会開催

立命館大学では、社会とつながりながら未知の課題へ挑戦しイノベーション創出をリードする超創人財を育成することを目的とし、産学官地 38 団体（企業および自治体）で構成される「立命館大学アクティブライフ文化超創コンソーシアム」を形成しています。

2019 年度の最初の事業として 5 月 31 日に総会・講演会を開催し、講演会では会員と本学学生および教職員を含め 110 名の方にご参加いただきました。

今回の講演会は「イノベーション時代の価値創出と人材育成」をテーマとし、特別講演とトークセッションの二本立てで構成され、まず、アソビジョン株式会社代表取締役國友尚氏より「アイデアをイノベーションにつなげる“価値”の作り方」をテーマに講演いただきました。続くトークセッションでは「社会で活躍する超創人財を育成するには」をテーマに、引き続き國友氏と本学情報理工学部西浦敬信教授が、企業と大学の双方の視点から「超創」「環境」「育成」の 3 つのキーワードで参加者を巻き込みながら熱いトークセッションが繰り広げられました。

その後の懇親会では、今年度よりスタートした超創人財育成プログラムの受講生を含め学生たちも参加し、会員と交流を深める貴重な機会となりました。

本コンソーシアムでは、各種事業を通じて会員と学生が交わることによる超創人財育成の推進と、会員同士の連携や本学が保有する研究シーズ等とのマッチングによるイノベーション創出を支援してまいります。

